


ID ^{注1)}	211213	公開レベル ^{注1)}		保管形式 ^{注1)}		保管場所 ^{注1)}		前回ID	
-------------------	--------	----------------------	--	---------------------	--	---------------------	--	------	--

報告書名称 /調査名称	令和2年度 白神山地周辺地域（秋田県側）における冬期ニホンジカ痕跡調査					発行年月/報告年月		
						2021年	4月	
調査機関	東北森林管理局 藤里森林生態系保全センター			委託機関				
調査開始年	2019年	12月	調査期間	2021年	1月	～	2021年	3月
調査頻度 ^{注2)}	毎年	—	調査時期 ^{注2)}	冬				
モニタリング計画	2017年3月	改訂	区分 ^{注2)}	II B	大区分 ^{注2)}	2	小区分 ^{注2)}	(3)

調査箇所・範囲 ^{注3)}				調査手法			
<input type="checkbox"/> 核心地域 <input type="checkbox"/> 緩衝地域 <input checked="" type="checkbox"/> 周辺地域 <input checked="" type="checkbox"/> GPS等の位置データあり							
 <p>※周辺地域における調査箇所は備考欄に示す。</p>				<p>■目的 白神山地世界遺産地域モニタリング計画の重点調査項目に挙げられているニホンジカの生息域を把握するため、白神山地周辺の越冬場所と考えられる低標高地域において、任意踏査による痕跡調査を実施した。</p> <p>■調査方法 令和元年度 白神山地ニホンジカ対策検討業務報告書（東北地方環境事務所 2020）p93の白神山地越冬適地メッシュ図とGoogle Earthを活用して事前に越冬候補地を絞り込み、現地では主に田畑に隣接するスギ林内を中心に踏査し痕跡を採取した。また、3月17日には、森林総合研究所東北支所と合同調査を実施した。採取したサンプルは森林総合研究所東北支所にDNA分析を依頼し、(株)ニッポンジーン『ニホンジカ・カモシカ識別キット』を用いてニホンジカ・カモシカ・それ以外の動物かを識別した。</p> <p>■痕跡採取箇所数 ・八峰町内民有林：35地点（表1）</p> <p>■調査期間 令和3年1月13日～令和3年3月17日</p>			

結果概要（スペースに収まるように入力してください）

35地点で採取した痕跡のうち、7地点の食痕や糞からニホンジカの陽性反応が得られ、18地点でカモシカが陽性と判定された（表1・図1）。ニホンジカ・カモシカともに陰性だった食痕の多くは、採取時に古すぎたか、もしくはその形状や周辺の足跡等の状況からニホンザルかニホンノウサギのものと推測される。

【ニホンジカの陽性反応が出た痕跡】



（1月26日：糞）



（1月26日：ヒメアオキ）



（3月11日：ハイイヌツゲ）

問い合わせ	東北森林管理局 藤里森林生態系保全センター 〒018-3201 秋田県山本郡藤里町藤琴字大関添24-3 TEL：0185-79-1003 IP：050-3160-5865 FAX：0185-79-1005 ≪原本（データ）の帰属について≫
-------	--

注1) 「ID」「公開レベル」「保管形式」「保管場所」については記入しないこと。
 注2) ドロップダウンリストから該当する項目を選択すること。
 注3) 該当する項目の口をクリックし、チェックを入れる。

備考

表1 令和2年度 冬期ニホンジカ痕跡調査 食痕等採取箇所

採取月日	採取物	採取場所	緯度	経度	備考	結果			
1/13	マサキ	八峰町 八森 乙の水	40° 25' 16.51"	139° 56' 53.89"	建物の脇に植栽されたもの	×			
	ヒメアオキ	八峰町 八森 長坂	40° 23' 09.50"	139° 59' 27.61"	林道脇のスギ林内	カモシカ			
	ヒメアオキ	八峰町 八森 茶の沢	40° 23' 04.87"	139° 59' 44.02"	スギ林に隣接する雑木林内	×			
1/21	キツタ	八峰町 八森 姥子山	40° 23' 11.98"	140° 01' 08.63"	スギ林内の倒木に絡みついていたもの	カモシカ			
1/26	ササ類	八峰町 峰浜目名湯	40° 19' 06.62"	140° 02' 47.77"	スギ林内 (景観3)	×			
	ヒメアオキ					ニホンジカ・カモシカ			
	ヒメアオキ	八峰町 峰浜目名湯	40° 19' 03.32"	140° 03' 02.65"	スギ林内	×			
	ササ類	八峰町 峰浜目名湯	40° 19' 01.04"	140° 03' 06.46"	スギ林内	×			
	ヒメアオキ					×			
	ヒメアオキ	八峰町 峰浜目名湯	40° 19' 10.10"	140° 03' 04.01"	林道脇のスギ林内	ニホンジカ			
	ハイヌツゲ					ニホンジカ			
	糞①					ニホンジカ			
	糞②	八峰町 峰浜目名湯	40° 19' 10.04"	140° 03' 04.37"	スギ林内の2箇所から採取 (景観4)	カモシカ			
	キツタ	八峰町 峰浜目名湯	40° 19' 16.98"	140° 03' 47.26"	スギ林内	カモシカ			
	ササ類	八峰町 峰浜目名湯	40° 19' 21.40"	140° 04' 01.66"	作業道脇のスギ林内	×			
	ササ類	八峰町 峰浜目名湯	40° 19' 22.39"	140° 04' 20.57"	林道と川に挟まれた空地	×			
	ササ類	八峰町 峰浜目名湯	40° 19' 30.46"	140° 04' 20.74"	林道脇のスギ林内	×			
	ヒメアオキ					カモシカ			
	糞					カモシカ			
	ヒメアオキ	八峰町 峰浜目名湯	-	-	林道脇のスギ林内	カモシカ			
ヒメアオキ	八峰町 峰浜目名湯	-	-	林道脇のスギ林内	カモシカ				
ハイヌツゲ	八峰町 峰浜目名湯	-	-	林道脇のスギ林内	×				
2/25	ヒメアオキ	八峰町 峰浜目名湯	40° 18' 57.58"	140° 03' 08.44"	スギ林内	カモシカ			
	ヒメアオキ	八峰町 峰浜目名湯	40° 19' 30.98"	140° 04' 21.41"	スギ林内	×			
	ヒメアオキ	八峰町 峰浜目名湯	-	-	スギ林内	カモシカ			
	ヒメアオキ	八峰町 峰浜目名湯	40° 19' 47.17"	140° 04' 24.16"	スギ林内	カモシカ			
	ヒメアオキ	八峰町 峰浜目名湯	40° 19' 52.94"	140° 04' 33.29"	スギ林内	×			
3/3	ササ類	八峰町 峰浜塙	40° 18' 40.72"	140° 06' 06.20"	水田脇のスギ林内	×			
3/11	ハイヌツゲ	八峰町 八森 家の向	40° 22' 57.87"	140° 00' 02.99"	スギ林内 (景観1)	ニホンジカ			
	ヒメヤブラン	八峰町 八森 家の向	40° 22' 59.12"	140° 00' 12.05"	スギ林内	×			
	ヤツデ	八峰町 八森 家の向	40° 22' 54.48"	140° 00' 10.87"	スギ林内	×			
	ハイヌツゲ	八峰町 八森 家の向	-	-	スギ林内	カモシカ			
	糞	八峰町 八森 家の向	40° 22' 53.05"	140° 00' 16.37"	スギ林内 (景観2)	ニホンジカ			
	ヒメアオキ	八峰町 八森 雨降場	40° 23' 44.21"	140° 01' 39.82"	スギ林内	×			
ヒメアオキ	八峰町 八森 雨降場	40° 24' 02.96"	140° 02' 00.53"	スギ林内	×				
3/17 ※森林総合研究所 東北支所との合同 調査	ヒメアオキ	八峰町 役場前 スギ林	40° 19' 10.91"	140° 03' 04.10"	スギ林内	×			
	樹種不明					×			
	糞塊1					カモシカ			
	糞塊1					ニホンジカ			
	糞塊2					ニホンジカ			
	糞塊3					ニホンジカ			
	糞塊4					ニホンジカ			
	糞					40° 19' 05.09"	140° 02' 42.84"	スギ林内	カモシカ
	糞塊1					40° 17' 29.38"	140° 04' 08.22"	スギ林内	カモシカ
	糞塊2					40° 17' 29.38"	140° 04' 08.22"	スギ林内	カモシカ
	ヒメアオキ	八峰町 役場前 スギ林奥 池周辺	40° 19' 29.02"	140° 04' 07.46"	スギ林内	カモシカ			
	ヒメアオキ	カモシカ							
	樹種不明	八峰町 滝の間	40° 22' 51.92"	140° 00' 16.16"	スギ林内	×			
	糞塊1	ニホンジカ							
ヒメアオキ	八峰町 滝の間	40° 22' 56.02"	140° 00' 14.36"	スギ林内	ニホンジカ・カモシカ				
ヒメアオキ	ぶなっコランド奥 スギ林	40° 23' 48.84"	140° 01' 42.52"	スギ林内	ニホンジカ・カモシカ				

備考

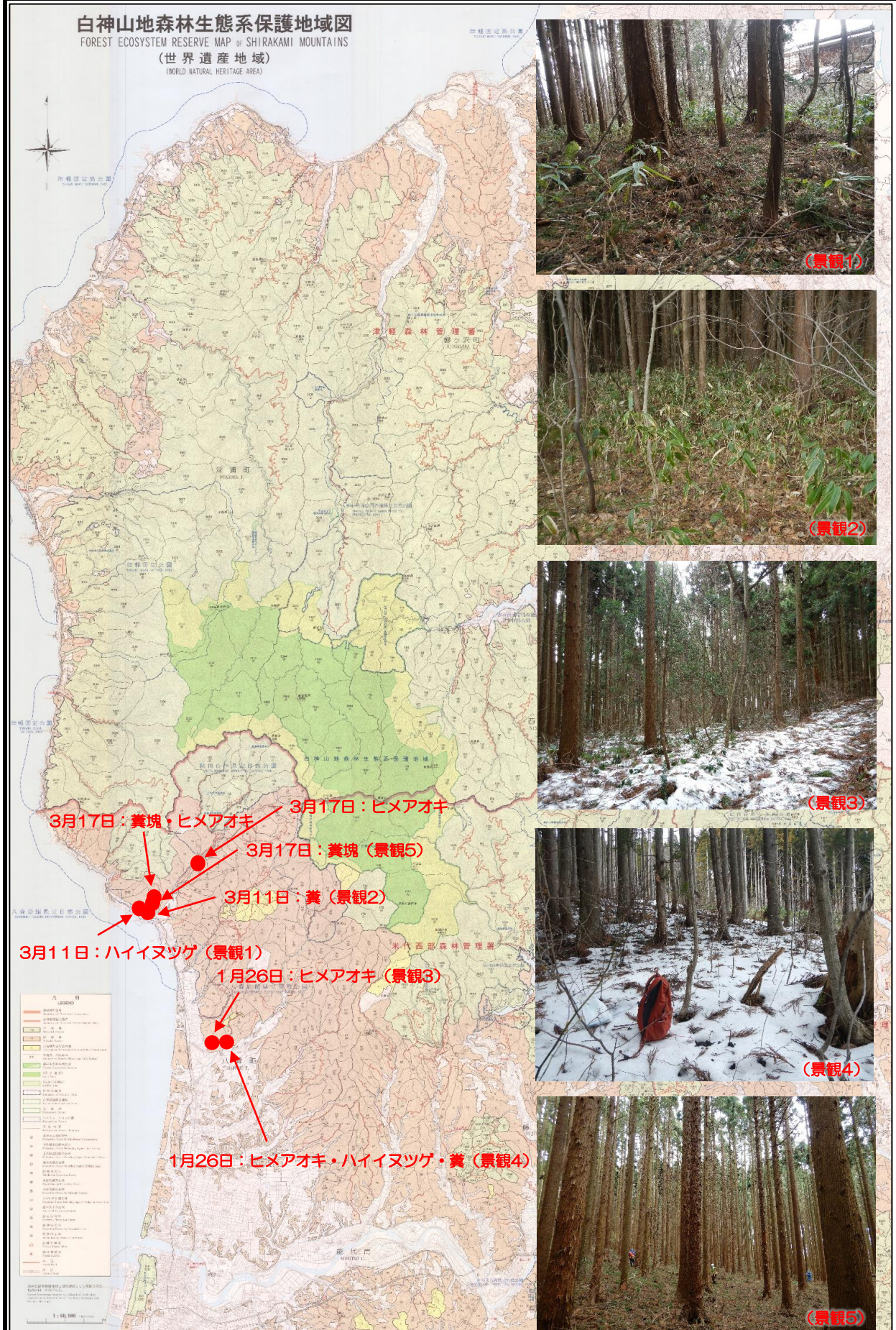


図1 令和2年度 冬期痕跡調査においてニホンジカの陽性反応が出た箇所